

個人情報開示請求書

文書番号

MS-102-10

制定日

2008.12.22

版数

第1版

改定日

-

識別 No:

受付日

年 月 日

受付担当者 :

本人の情報	本人 又は 代理人の氏名	
	本人確認の 方法	<input type="checkbox"/> 免許証・保険証・パスポート・住民票の写しによる確認（本籍地がある場合は除く） <input type="checkbox"/> 氏名、住所、生年月日、登録番号等を 当社登録済情報と照合 <input type="checkbox"/> 当社に登録してある当該本人の電話番号にコールバック <input type="checkbox"/> ID及びPWDによる確認 <input type="checkbox"/> その他（ ）

※ “その他” の場合、経済産業省などが発行する「個人情報保護に関するガイドライン」を参考に適切な方法を採用する。

本人への 確認事項	請求の 内容及び理由	<input type="checkbox"/> 本人の個人情報の開示 <input type="checkbox"/> 開示対象個人情報の利用目的の通知 (理由)
	対象となる 開示対象 個人情報	
	同意した 開示方法	<input type="checkbox"/> 書面による情報開示 又は 利用目的の通知 <input type="checkbox"/> 来社（ 月 日 時頃） / <input type="checkbox"/> 郵送 <input type="checkbox"/> 同意を得た他の方法（ ）
	手数料	<input type="checkbox"/> 有（金額： 円 / 徴収方法： ） <input type="checkbox"/> 無
	備考欄	

※ 本人確認が出来ない場合は、開示を行わない旨を通知する。

※ 顧客企業等から委託された個人情報に関しては、特に定めのない場合、開示の権利がないので注意する。

対応日

年 月 日

対応担当者 :

対応結果	開示の 必要性判断	<input type="checkbox"/> 本人の求めに応じた開示 又は 利用目的の通知 を行う。 [全部又は一部の開示が除外される条件] <input type="checkbox"/> 開示対象個人情報に該当しない場合（3.4.4.1 個人情報に関する権利 参照） <input type="checkbox"/> 開示対象個人情報の利用目的が明らかな場合（3.4.4.4 利用目的の通知 参照） <input type="checkbox"/> 本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合 <input type="checkbox"/> 当社業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合 <input type="checkbox"/> 法令に違反することとなる場合
	本人への 開示内容	<div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">PMS 管理責任者</div>

※ 開示を行わない場合にも、その旨と理由を本人に通知し、“本人への開示内容” 欄に記載する。

※ 本人に開示した「書面」の写しがある場合は、添付する。